

日本海から鳥海山頂上へ――

SEA TO SUMMIT®

Mt. CHOKAI 2012



ちやうかい
鳥海山
9/8-9 土 日

開催場所: 秋田県・山形県 鳥海国定公園
(モンペルフrendマウンテン鳥海山)



KAYAK 4km



BIKE 21km



HIKE 7km

主催／鳥海山 SEA TO SUMMIT 実行委員会 (事務局／NPO法人 元気王国)

後援／観光庁、環境省東北地方環境事務所、秋田県、山形県、遊佐町、酒田市、にかほ市、由利本荘市
鳥海山大物忌神社、(株)山形新聞社、(株)秋田魁新報社、(株)河北新報社、NPO法人遊佐鳥海観光協会
(一社)酒田観光物産協会、(一社)にかほ市観光協会、由利本荘市観光協会

オフィシャルウェブサイト <http://www.seatosummit.jp>

※「SEA TO SUMMIT / シー トゥー サミット」は株式会社モンペルの登録商標です。

鳥海山 SEA TO SUMMIT® 2012 大会に寄せて

SEA TO SUMMIT
連絡協議会理事長

モンベルグループ代表

辰野 勇



実行委員長

NPO法人 元氣王国 理事長

佐藤 香奈子

昨年、東北地方で初の開催となった「鳥海山シー・トゥー・サミット」も、第2回目を開催する運びとなりました。これは、参加者と地元実行委員会、ボランティアの皆様方の熱意の賜物です。また地元自治体、協賛企業のご協力にも感謝申し上げます。

昨年の3・11大震災。並々ならない人々の努力とともに、多くの被災地が復興への力強い前進を遂げて来ました。その一方で、いまだに放射線の脅威に生活を奪われた被災者の皆さんの受難の生活が続いていることを思えば、真の復興へのその道のりは遙か彼方、その出口の光明すら見えません。人々を生かし、育み、恵みを与えてきたこのかけがえのない大自然を、守ることの大切さを痛感します。

海・里・山 ――。

「シー・トゥー・サミット」は人力だけで海から頂上を目指し、大自然を全身で感じながら汗をかき、人と自然のかかわり方のあるべき姿を改めて考える、そんな時間をみなさんと共有したいと思います。そしてその熱いメッセージを被災地に届けたいと願います。

「海から山へ 鳥海山―」

高みを目指してきた人間の歩みと、人とのつながりを広く深く感じ、豊かな人生を歩みたいという想い―。その二つの想いを象徴するかのように、天空と水平線とが交わる「鳥海山シー・トゥー・サミット」。

秋田・山形両県に裾野を広げる鳥海山。高みを目指すみなさんを、行政・NPO・自然を愛する団体がそれぞれに協力し合い、お迎えします。日本海からの強風を太古の時代より受けとめてきたこの鳥海山で、地域を超えた人々の温かいつながりと、雄大な自然をどうぞ満喫してください。2日間、どうぞよろしく願います。

秋田県知事
佐竹 敬久

「鳥海山SEA TO SUMMIT 2012」が、ここ秋田の地で、盛大に開催されますことを心よりお喜び申し上げます。全国からお越しいただいた皆様におかれましては、遠路ようこそおいでくださいました。秋田県を代表して心から歓迎申し上げます。

さて、今回、会場となるにかほ市は、アジアで初めて南極探検を成功させた日本南極探検隊長「白瀬轟(のぶ)」の出身地であり、松尾芭蕉が訪れた象潟もある自然・文化遺産に恵まれたエリアです。この地で、人と社会と自然との共生をテーマに、アウトドアスポーツや自然環境保護について考える本大会が開催できますことは、大きな意義があるものと考えております。

全国各地で「スポーツで日本を元気に」といったテーマで、東日本大震災からの復興に向けた取組も展開されておりますが、本大会を通して秋田から東北の「元気」を支援できればと考えております。

終わりに、本大会の開催にあたり、ご尽力いただきました実行委員会をはじめ、関係各団体の皆様に対しまして、心より感謝申し上げますとともに、この取組がさらに発展することをご祈念し、歓迎の挨拶といたします。

山形県知事
吉村 美栄子

「鳥海山SEA TO SUMMIT 2012」の開催、誠にありがとうございます。全国各地から御参加いただきました皆様を、山形県を代表して、心から歓迎いたします。

また、東日本大震災の発生後すぐに「モンベルアウトドア義援隊」を組織し、被災地支援を行っている株式会社モンベル様及び関係者の皆様には心から敬意を表します。

広大な日本海でカヤックを漕ぎ、美しい里を自転車で駆け抜け、名峰・鳥海山の山頂まで登山することによって、自然の循環を体感することで、環境の保護について考える本大会は、自然と人間との共生のあるべき姿を考える絶好の機会となります。

さて、庄内地域は、春のサクラマス、孟宗汁にはじまり、夏にはメロン、だだちゃ豆、岩ガキ、秋には芋煮、庄内柿、冬には寒鰯汁など四季のおいしい食材が豊富なまさに「食彩王国」です。また、山形県が10年の歳月をかけて開発した自慢のお米「つや姫」の発祥の地でもあります。

山形県は、県内全市町村に温泉が湧出する「温泉王国」であり、さくらんぼやメロンをはじめとしたフルーツも豊富な「果樹王国」です。皆様には、日本海や鳥海山の雄大な自然を体感し、三つの王国を満喫して、この山形の地から元気を発信して頂ければ幸いです。

結びに、本大会の開催に当たり御尽力いただきました大会関係者の皆様に深く感謝申し上げますとともに、選手の皆様の御健闘をお祈り申し上げ、歓迎の挨拶といたします。

鳥海山国定公園
観光開発協議会会長
(遊佐町長) 時田 博機

「鳥海山 SEA TO SUMMIT2012」に全国各地から参加された皆様、ようこそおいでくださいました。環鳥海山の自治体3市1町を代表し心から歓迎いたします。

ここ鳥海山は日本百名山に名を連ねる全国に知られた名峰であります。鳥海山はその特異な位置関係と、成層火山の成立過程から、世界有数の降水量があり、そのため多くの湧水が山麓から、海岸海底まで湧き出ている地域でもあります。

今年はロンドンオリンピックが開催された年でありました。全力を出しきってひたむきに競技する選手の姿は観るものに感動を与えてくれました。この「鳥海山SEA TO SUMMIT」は日本海から山頂までの標高差2236メートルの変化に富んだ自然条件を自分の力で制覇するというオリンピックに勝るとも劣らない素晴らしい感動を得ることが出来るイベントだと思えます。雄大で優美な鳥海山を中心としたステージに、カヤック、バイク、登山に挑む皆様が、大自然を全身で感じて楽しんでいただけることを心からお祈りいたします。

この大会のために、特に尽力いただきました(株)モンベルの辰野会長はじめ、佐藤香奈子実行委員長、ならびに多くのスタッフの皆様にご協力いただき、これを契機に、さらにこの取り組みが発展することをお祈りし、歓迎の挨拶といたします。

開催要綱

主催 鳥海山SEA TO SUMMIT実行委員会(事務局:NPO法人元気王国)

後援 観光庁、環境省東北地方環境事務所、秋田県、山形県、遊佐町、酒田市
にかほ市、由利本荘市、鳥海山大物忌神社、(株)山形新聞社
(株)秋田魁新報社、(株)河北新報社、NPO法人遊佐鳥海観光協会
(一社)酒田観光物産協会、(一社)にかほ市観光協会、由利本荘市観光協会

協賛 鳥海国定公園観光開発協議会、株式会社モンベル、日本ゴア株式会社、
トヨタ自動車株式会社、ウィングキャリア、
日本ヒューレット・パッカード株式会社、株式会社山形銀行、Amino-Value、
大山ハム株式会社、株式会社オージーケーカブト、株式会社キャットアイ、アリスト販売株式会社、
ウィルダネスシステムズ、ゴールゼロ、Sun Company、キャメルバック、ジェットボイル、ハイギア、
海快晴(株式会社サーフレジェンド)、酒田米菓株式会社



大会期日 2012年 9月8日(土)・9月9日(日)

会場 9月8日 西浜海岸(受付)、象潟シーサイドホテル(開会式、環境シンポジウム)
9月9日 西浜海岸(スタート)、鳥海温泉遊楽里(閉会式)
海のステージ [カヤック]西浜海岸～吹浦港内2周～西浜海岸 約4km
里のステージ [自転車]西浜海岸～駒止～鉾立駐車場 約21km
山のステージ [登山]鉾立駐車場～御浜神社～鳥海山大物忌神社(山頂御本社) 約7km

定員 100組(※エントリー受付は終了しております)

参加費 シングルの部：¥15,000(税込)／チームの部：¥9,000×人数(税込) 環境保全協力金¥500を含む

参加資格 ●健康な方で、参加者全員分のカヤック装備(PFD/ライフジャケットを含む)、自転車装備(ヘルメットを含む)、水分補給のための給水用装備(ハイドレーション・システムなど)を用意できる方
●シングルの部:高校生以上の方、チームの部:中学生以上の方
●大会事務局より大会参加承認を受けた方

※病弱、心臓に障害のある方は参加できません。※高校生以下の参加には保護者の同意が必要です。※年齢は大会当日を基準とします。

日程	9月8日(土)	9月9日(日)
12:00～15:30	大会受付(西浜海岸) カヤック、自転車搬入 ※受付終了者に限る	5:00～ 参加者集合 5:30～ 大会スタート
16:00～	開会式(以下 象潟シーサイドホテル)	17:30～ 閉会式・表彰式(鳥海温泉遊楽里)
16:20～	環境シンポジウム	18:30 終了
18:10～18:30	大会説明	※天候およびコースの状況により変更になる場合があります。

制限時間 10:30までに御浜神社(登山コース約3.5km地点)、11:30までに七五三掛(登山コース約5.0km地点)、
13:00までにゴールに到達すること(10:30までに御浜神社にたどり着けなかった参加者は、御浜神社をゴールとすること)。
※詳しくは次ページの地図をご覧ください。

コース全体図

※天候およびコースの状況により変更になる場合があります。

9月9日 日

大会コースとチェックポイントのご案内です。応援ポイントなどもご紹介しておりますので、是非、参考にしてください。

応援サポーターの方へ

路上駐車・自動車による自転車との並走は周辺住民の方のご迷惑となりますのでご注意ください。各応援ポイントの最寄りの駐車場 **P** をご利用ください。

39.0132°N 139.9529°E

駒止



1

応援目安時間
6:30—8:30



39.0670°N 139.8727°E

西浜海岸

(大会スタート地点)



1

応援目安時間
5:30—7:00

公式気象情報モバイルサイト

海快晴(株式会社サーフレジエンド)のご協力により、イベント専用モバイルサイトがオープンいたします。サイト内では、大会の主要ポイントにおける気象情報について、天気はもちろん、風や波などの情報をわかりやすくご案内します。SEA TO SUMMITオフィシャルウェブサイトにてQRコードを公開します。
<http://www.seatosummit.jp>

アクセスはこちらから



海をつたえる、笑顔をつくる。



応援ポイント 大平山荘



応援目安時間
7:00—10:00

39.1219°N 139.9905°E 鉾立駐車場



応援目安時間
7:30—10:30

39.0976°N 140.0487°E 鳥海山大物忌神社 (山頂御本社)



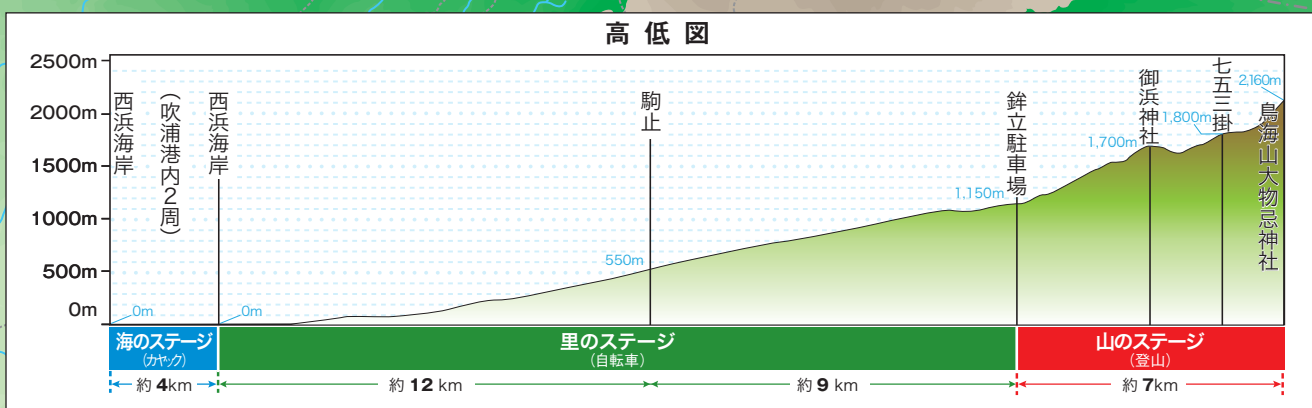
応援目安時間
11:00—13:00

鉾立駐車場/標高約1,150m
自転車ゴール→登山スタート

ゴール:
鳥海山大物忌神社
(山頂御本社)/標高2,160m
タイムアウト 13:00

御浜神社
/標高約1,700m
タイムアウト 10:30

七五三掛/標高約1,800m
タイムアウト 11:30



39.1047°N 140.0146°E

御浜神社

※選手交代は
ありません



応援目安時間
9:00—10:30

チェックポイント



エイドステーション



応援ポイント



自転車メンバー
交代可能地点



トイレ



駐車場





日本ゴア株式会社
<http://www.gore-tex.jp/>

身体を常にドライで快適に保つゴアテックス®プロダクト(製品)は世界中のアウトドア・シーンで、揺るぎない信頼と実績を確立しています。



トヨタ自動車株式会社
<http://toyota.jp/landcruiser/>

トヨタ自動車株式会社は、スポーツ活動への協賛を通じて、人類の未来に向けて私達一人ひとりが共に支え合う豊かな社会作りへの貢献を目指しています。



山形銀行

株式会社 山形銀行
<http://www.yamagatabank.co.jp/>

＜やまぎん＞は明治29年の創立以来、山形県を主たる営業基盤とする地方銀行として地域の成長発展とともに歩んでまいりました。山形の豊かな自然を守るため、環境保全活動にも取り組んでおります。



株式会社キャットアイ
<http://www.cateye.co.jp>

自転車用のリフレクターや、走行データ・心拍などを計測するサイクルコンピュータの他、LEDを照明に採用するなど自転車の進化に貢献している開発型製造メーカーです。



キャメルバック
<http://www.camelbak.com/>

20年近くにわたり、ハイドレーションシステム技術の最先端を担ってきたブランド。ハイドレーションシステムの世界NO. 1ブランドとして広く知られています。

Amino-Value

Amino-Value
<http://www.otsuka.co.jp/a-v/>

体内では合成できない必須アミノ酸のうち、分岐鎖アミノ酸BCAAは筋肉のコンディショニングをサポートするという特徴があります。運動前からの摂取をお勧めします。



アリスト販売株式会社
<http://www.arist.co.jp/>

クエン酸サイクルに基づき開発された10年以上の実績を誇る、回復系飲料のロングセラー。1ℓで梅干し約12個分のクエン酸とアミノ酸、ビタミン、ミネラルなど40種類の成分を配合しています。



Sun Company
<http://www.suncompany.net/>

アウトドアの中で役立つ斬新なアイデアを持った小物を、1971年から次々と世に送り出しているユニークなアクセサリメーカー。

実行委員会

NPO法人元気王国、NPO法人極楽鳥海人、株式会社モンベル

協力

遊佐町鳥海山観光ガイド協会、鳥海山岳会、
鳥海山グルッと一周MTBサイクリング実行委員会、
シーカヤッククラブ遊快倶楽部、Sakata Medical Assistant Rescue Team

環境シンポジウム **参加無料**

9月8日 **土**

場所：象潟シーサイドホテル

16:20～16:50 **基調講演「環境教育とアウトドア」**
内田正洋(海洋緑化協会キャプテン)

17:00～18:00 **パネルディスカッション「海・里・山のつながりを考える」**

【パネリスト】内田正洋（海洋緑化協会キャプテン）・佐々木皓史（にかほ市自然環境保護指導員）

【モデレーター】辰野 勇（モンベルグループ代表）



内田正洋

1956年 長崎県大村市生まれ。
1987年から日本のシーカヤック界を牽引してきた。
2009年 海の砂漠化防止を目的とした海洋緑化協会を設立。緑の海、かつての美しい海を取り戻す活動として全国で講演会、シンポジウムを開催している。



佐々木皓史

(ささき こうじ)

1942年山形県遊佐町生まれ。就職を機に、1960年より仁賀保町（現にかほ市）へ。にかほ市を中心に環境保全の活動を行っている。日本自然保護協会会員、秋田県地球温暖化防止活動推進員、あきたエコマイスターとしても活躍中。



辰野 勇

1947年 大阪府堺市生まれ。
1969年 アイガー北壁日本人第二登を果たす。
1975年 株式会社モンベルを設立。
2007年 代表取締役会長就任。

18:10～18:30 **大会説明**

会場案内・アクセス

◎ 開会式、環境シンポジウム

【会場】象潟シーサイドホテル
(大ホール)

- ・西浜海岸(大会受付会場)から秋田方面へ約21km
- ・JR象潟駅から秋田方面へ約2km



◎ 大会受付、 大会スタート地点

【会場】西浜海岸

- ・庄内空港から国道112号線、国道7号線を秋田方面へ約35km
- ・山形自動車道・酒田みなとICから国道7号線を秋田方面へ約15km
- ・日本海東北自動車道・本荘ICから仁賀保本荘道路、国道7号線を山形方面へ約45km
- ・JR吹浦駅から約1km



◎ 閉会式

【会場】鳥海温泉 遊樂里^{ゆらり}
(鳥海文化ホール)

【お問い合わせ】

SEA TO SUMMIT 連絡協議会 事務局 (株式会社モンベル 広報部内)
TEL/06(6531)5524 FAX/06(6531)5536 〒550-0013 大阪市西区新町 2-2-2

オフィシャルウェブサイト

<http://www.seatosummit.jp>